

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

※掲載方法を公示予定日が早い順に案件ごとにまとめて掲載いたします。新たに掲載いたしました質問回答についてはセルを水色にしております。

2026年6月3日 更新

| 公示予定日 | 調達管理番号 | 案件名 | 担当部・課 | 質問内容 | 回答 | 回答日 |
|-----------|-----------------|---|-----------------------|---|--|------------|
| 2026年6月3日 | 26a00150000000 | マラウイ国リロングウェ 市北部変電所整備計画準備調査 | 社会基盤部 資源・エネルギーグループ | 3月18日のプレ公示では、3月25日が公示日と記載されておりましたが、実際には25日には公示がされず、また同日のプレ公示からも本件が消えておりました。これらの理由をご教示いただけないでしょうか。 | 本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。 | 2026年4月8日 |
| 2026年6月3日 | 26a00150000000 | マラウイ国リロングウェ 市北部変電所整備計画準備調査 | 社会基盤部 資源・エネルギーグループ | 上記に関連し、現段階でのプレ公示ならびに公示の予定についてご教示いただけないでしょうか。 | 同上 | 2026年4月8日 |
| 2026年6月3日 | 26a00150000000 | マラウイ国リロングウェ 市北部変電所整備計画準備調査 | 社会基盤部 資源・エネルギーグループ | 3月18日時点でプレ公示にて掲載されていた「マラウイ国リロングウェ 市北部変電所整備計画準備調査」に関しまして、3月25日プレ公示リストからは同案件の記載が削除されておりました。こちらの案件につきましては、近日中（ここ数日～1週間程度）に再度プレ公示にて掲載されるという想定で宜しかったでしょうか。 | 本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。 | 2026年4月1日 |
| 2026年6月3日 | 26a00150000000 | マラウイ国リロングウェ 市北部変電所整備計画準備調査 | 社会基盤部 資源・エネルギーグループ | 本件が3/25掲載のプレ公示情報より消え、公示もされていません。理由をご教授いただけますでしょうか。 | 本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。 | 2026年4月1日 |
| 2026年6月3日 | 26a00150000000 | マラウイ国リロングウェ 市北部変電所整備計画準備調査 | 社会基盤部 資源・エネルギーグループ | 再公示になる予定はありますでしょうか。 | 同上 | 2026年4月1日 |
| 2026年6月3日 | 26a00150000000 | マラウイ国リロングウェ 市北部変電所整備計画準備調査 | 社会基盤部 資源・エネルギーグループ | 再公示となる場合、公示予定日をご教示いただけますでしょうか。 | 同上 | 2026年4月1日 |
| 2026年6月3日 | 26a001520000000 | ブータン国東部送電線・変電所準備調査（QCBS-ランプサム型） | 南アジア部南アジア第一課 | 本事業は、「JICA 環境社会配慮ガイドライン」のカテゴリ A、B、Cのいずれに該当するかご教示頂けますでしょうか。 | 現時点ではカテゴリ Bに該当しております。今後、協力準備調査において詳細を確認の上、当該カテゴリの妥当性について改めて確認する予定です。 | 2026年5月15日 |
| 2026年6月3日 | 26a001520000000 | ブータン国東部送電線・変電所準備調査（QCBS-ランプサム型） | 南アジア部南アジア第一課 | 環境社会配慮助言委員会への付議の要否をご教示頂けますでしょうか。 | 現時点ではカテゴリ Bを想定しており、環境社会配慮助言委員会への付議は不要と想定しております。 | 2026年5月15日 |
| 2026年6月3日 | 26a00178000000 | マダガスカル国アフリカ地域マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 5月20日付けの予定案件にありました本案件が5月27日付けでは掲載がありません。本案件は取りやめになったのでしょうか。それとも延期になったのでしょうか。現状について説明いただけると幸いです。 | 本案件につきましては、取りやめとなったものではございません。R/D締結時期に合わせ、掲載時期を後ろ倒ししております。 | 2026年6月2日 |
| 2026年6月3日 | 26a00178000000 | マダガスカル国アフリカ地域マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト【R7補正予算分】 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 「溶接、板金、機械加工、メカトロニクス、電気電子」のカリキュラムは、それぞれ数百時間あると思いますので、見直しには膨大な労力がかかります。カリキュラムの全体ではなく一部のみの見直しだとすると、何時間程度のものをご想定していますか？ | 「溶接、板金、機械加工、メカトロニクス、電気電子」のカリキュラム作成については、ワーキンググループ（WG）を設置した上で効率的に実施することを想定しています。WGとも協議の上、影響の大きい重要な部分に改善点を絞り込んだうえで、作業量としては4～5ヶ月程度で対応可能な範囲で実施する想定です。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月3日 | 26a00178000000 | マダガスカル国アフリカ地域マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト【R7補正予算分】 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 【案件名】に「R7補正予算分」と記載されていますが、今後、追加で補正予算が見込まれる可能性があるという意味でしょうか？ | 案件名に「R7補正予算分」と記載していましたが、今後追加の補正予算が見込まれているという趣旨ではありません。案件名から「R7補正予算分」を削除しました。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月3日 | 26a00178000000 | マダガスカル国アフリカ地域マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト【R7補正予算分】 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 第三国視察先にセネガルCFPT-SJが指定されていますが、その他の国・機関を提案することは可能でしょうか。 | マダガスカルと同じフランス語圏であることから、原則セネガルCFPT-SJをでの実施を想定しています。しかしながら、同国以外での提案をいただくことは可能です。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月3日 | 26a00178000000 | マダガスカル国アフリカ地域マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト【R7補正予算分】 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | マダガスカル側と、どのような方式でカリキュラム開発を実施することに合意しているのでしょうか？ CBT方式を想定しているならば、それぞれの科目で相当な手間がかかることとなります。 | マダガスカル側とは、カリキュラム開発の方式については、現時点では合意していません。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月3日 | 26a00178000000 | マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 本件では、履行期間に比して想定人月が通常よりも抑えられているように思われますが、業務管理グループの設定は検討されていますか。 | 第三国研修・専門家招へいの活用を想定し、投入を絞って実施する予定です。また、業務管理グループの設定は現段階では検討しておりません。 | 2026年4月1日 |
| 2026年6月3日 | 26a00178000000 | マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 第三国研修と専門家の招へいは、どれくらいの期間、何回くらい実施することを想定されていますか。実施費用は別見積もりとなりますか。 | 現在、費用の見積もり方法を含め詳細計画を検討中です。 | 2026年4月1日 |
| 2026年6月3日 | 26a002420000000 | フィリピン国サステナビリティと透明性枠組み強化プロジェクト | 地球環境部環境管理・気候変動対策グループ | サステナブル・ファイナンス・ロードマップ（SFR）等の既存制度のレビューにおいて、タスクフォース以外の委員会等を設置するか。SFRに基づくプロジェクトのバイプライン開発を想定しているか。 | レビュー等では既存の枠組みを活用することを想定しています。財務省が、他省庁・民間の実施するプロジェクトを含めて適切に管理・モニタリング評価するための能力強化を行うもので、バイプラインの開発までは含まないです。事前評価時点と活動内容の変更（特に成果1）があるため、公示の配布資料となる署名済みR/Dのご確認をお願いします。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月3日 | 26a002420000000 | フィリピン国サステナビリティと透明性枠組み強化プロジェクト | 地球環境部環境管理・気候変動対策グループ | GHGインベントリの見直しは含まず、GHGインベントリの作成体制の見直しを実施するものか。 | GHGインベントリのうち特定の分野の国特有の排出係数等の開発を行うことを想定しており、その観点で同分野のGHGインベントリに係る改善を行うことを想定しています。また、インベントリの作成体制・プロセス等のレビューを行います。 | 2026年5月27日 |

| 公示予定日 | 調達管理番号 | 案件名 | 担当部・課 | 質問内容 | 回答 | 回答日 |
|------------|----------------|---|----------------------|---|--|------------|
| 2026年6月3日 | 26a00242000000 | フィリピン国サステナビリティと透明性枠組み強化プロジェクト | 地球環境部環境管理・気候変動対策グループ | 本案件では、業務管理グループを想定していますか？ | 本案件は、業務管理グループの適用を想定しています。 | 2026年5月25日 |
| 2026年6月3日 | 26a00242000000 | フィリピン国サステナビリティと透明性枠組み強化プロジェクト | 地球環境部環境管理・気候変動対策グループ | 事前評価表では、人月は99.2MMと記載されていますが、プレ公示では約36人月となっています。規模及び活動内容が事前評価表の内容よりも大幅に削減されたということでしょうか？ | 長期専門家の配置を想定していたものから、業務実施契約主体の実施体制に変更したことに起因します。 | 2026年5月25日 |
| 2026年6月3日 | 26a00242000000 | フィリピン国サステナビリティと透明性枠組み強化プロジェクト | 地球環境部環境管理・気候変動対策グループ | サステナブル・ファイナンス・ロードマップは、財務省、中央銀行が中心となった省庁横断タスクフォースによって策定されましたが、本プロジェクトにおける、SFRに基づくプロジェクトの管理能力の強化の活動も、財務省だけでなく、他の省庁によるプロジェクトの実施支援も想定されているのでしょうか？ | 本プロジェクトでは財務省を主としつつ、ITSF等の枠組みを通じて関係省庁の参画を前提としており、他省庁のプロジェクトを含めて財務省がそれらの実施・モニタリングへの適切な関与を可能となるため能力強化を想定しています。 | 2026年5月25日 |
| 2026年6月3日 | 26a00242000000 | フィリピン国サステナビリティと透明性枠組み強化プロジェクト | 地球環境部環境管理・気候変動対策グループ | 【活動内容】の「企業のサステナビリティ報告に基づく情報開示の強化」とは、企業のサステナビリティ報告に基づくどのような情報の開示を強化することを意図しているのでしょうか？ | 情報開示の強化とは、GHG排出量や気候リスク等の開示内容の質・透明性・信頼性を向上させるものであり、研修・ワークショップ等を通じた報告内容自体の質の改善も含まれます。 | 2026年5月25日 |
| 2026年6月3日 | 26a00242000000 | フィリピン国サステナビリティと透明性枠組み強化プロジェクト | 地球環境部環境管理・気候変動対策グループ | 【活動内容】の「企業のサステナビリティ報告に基づく情報開示の強化」について、SECだけでなく、報告企業自体へのワークショップなどを想定しているのでしょうか。情報開示の強化が見込める仕組みづくりなどを想定しているのでしょうか。 | SECに加え、報告企業向けの研修・ワークショップ等を通じた能力強化とガイドライン整備を行い、継続的に情報開示の質が向上する仕組みづくりを想定しています。 | 2026年5月25日 |
| 2026年6月3日 | 26a00249000000 | 東ティモール国産米振興・食料安全保障政策立案(国別研修) | 経済開発部農業・農村開発第一グループ | プレ公示からの変更事項に係る情報共有 | 選定方法が、一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型)からQCBS-ランブサム型へ変更となりました。 | 2026年5月22日 |
| 2026年6月3日 | 26a00249000000 | 東ティモール国産米振興・食料安全保障政策立案(国別研修) | 経済開発部農業・農村開発第一グループ | 本邦研修⑦の在外補完研修について、公示予定では近隣国としてフィリピン、インドネシア等が例示されていたが、本研修実施先国について確認させていただきたい。 | その後、研修実施言語、研修のスケジュール、テーマ等を考慮した結果、在外補完研修の実施国は「インドネシア」で確定いたしました。 | 2026年5月22日 |
| 2026年6月3日 | 26a00249000000 | 東ティモール国産米振興・食料安全保障政策立案(国別研修) | 経済開発部農業・農村開発第一グループ | 本邦の地方自治体や地域レベルの実施機関への訪問に係る認識を確認させていただきたい。 | 本邦研修⑦での訪問を想定していますが、他の研修での訪問も提案可能です。本邦研修中、研修員は「JICA筑波」に滞在予定です。 | 2026年5月22日 |
| 2026年6月3日 | 26a00249000000 | 東ティモール国産米振興・食料安全保障政策立案(国別研修)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型)) | 経済開発部農業・農村開発第一グループ | 本件のコンサルタント報酬について、JICA筑波等で実施される課題別研修と同じでしょうか。それとも、コンサルタント等契約における2026年度報酬単価(業務実施型)が採用されるのでしょうか。あるいは、コンサルタント等契約(国内業務)2026年度直接人件費単価基準月額が適用されるのでしょうか。 | 本件は、コンサルタント等契約であり、また、国内での業務が主となりますが、海外との調整を伴う業務ですので、課題別研修もしくはコンサルタント等契約(国内業務)には該当しません。積算にあたっては、「コンサルタント等契約における経理処理ガイドライン」を参照の上、適宜、必要となる経費を積算の上、入札してください。 | 2026年5月13日 |
| 2026年6月3日 | 26a00275000000 | モルディブ国税関研修施設整備計画準備調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型)) | 無償資金協力部業務第六課 | 本業務の先行調査である「モルディブ国税関セクターに係る情報収集・確認調査」について、公示資料によれば契約履行期間(予定)が2025年6月から2025年8月となっており、既に完了しているものと推察しますが、JICA図書館に報告書が未掲載のようです。なにか未掲載の理由等があればご教示ください。 | 当調査にかかるファイナル・レポートはモルディブ国内の機密情報が含まれるため非公開としております。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月10日 | 26a00179000000 | 全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージI-2(ベトナム、東ティモール)(QCBSランブサム型) | 評価部事業評価第一課 | 対象案件のうち、(2)(技術協力)「ベトナム：日越大学修士課程設立プロジェクト」は後続事業(「日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト」)が2025年3月まで実施されており、また(3)(無償資金協力)「ベトナム：農業・水産食品の安全確保のための検査・農産食品品質コンサルティングセンター能力強化計画」は関連技協(「持続可能な農業開発のための食品安全検査・レファレンス機能・コンサルティング能力強化プロジェクト」)が2023年11月まで実施されていたようです。いずれの案件も、関連事業との一体評価は行わず、今年度に単体での事後評価を行うという理解でよいでしょうか。(なお、いずれの案件も貴機構ホームページ上に「実施中案件」と記載されていますが、完了済みという理解でよいのかも念のため確認させてください。) | どちらの案件につきましても、一体評価は行いません。評価対象案件外の情報については、調査開始後、必要に応じて提供いたします。 | 2026年4月30日 |
| 2026年6月10日 | 26a00179000000 | 全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージI-2(ベトナム、東ティモール)(QCBS-ランブサム型) | 評価部事業評価第一課 | 本パッケージに含まれる(技術協力)「日越大学修士課程設立プロジェクト」ではなく、その後継案件の「日越大学教育・研究・運営管理向上プロジェクト(仮称)」の詳細計画策定調査(評価分析)に従事したコンサルタントがおりますが、本パッケージへの参加は可能ですか。 | ご質問の件につきましては、利益相反にかかる内容になりますため、具体的な社名や業務内容を確認させていただき、個別に判断の上、ご回答させていただきます。そのため、別途、評価部代表アドレス(evtel@ica.go.jp)へお問合せ頂けますようお願いいたします。 | 2026年4月22日 |
| 2026年6月10日 | 26a00180000000 | 全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージI-3(コートジボワール、ベナン、カメルーン)(QCBS-ランブサム型) | 評価部事業評価第一課 | 本パッケージのうち「(5)(技術協力)ベナン：内水面養殖普及プロジェクト」について、4/23に実施いただいた外部事後評価の説明会では、フェーズ2との一体評価になるとのご説明でしたが、プレ公示では一体評価となっております。一体評価ではなくったという理解でよろしいでしょうか。 | 一体評価を予定しております。プレ公示情報を更新いたしました。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月10日 | 26a00181000000 | 全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージI-4(モリタニア、ポリビア、エチオピア)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型)) | 評価部事業評価第一課 | 利益相反につきプロポーザルで防止策を記載する場合、説明書に記載の規定文量の中で記載する必要があるのか、規定文量とは関係なく別途記載することができるのか、ご教示願います。 | 規定文量内にて記載をお願いいたします。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月10日 | 26a00181000000 | 全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージI-4(モリタニア、ポリビア、エチオピア)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型)) | 評価部事業評価第一課 | 本パッケージのうち「(3)(技術協力)エチオピア：エチオピア国産米振興プロジェクト」のプロジェクト研究および実施業務を受託した企業体ならびにその実施業務を担当した職員が、共同企業体(JV)の構成員の1社およびその要員として、1本パッケージ内の他案件の評価業務を担当することは可能でしょうか。また、当該職員の参加が認められない場合、同企業体に所属する他の職員が同パッケージ内の他案件の評価業務を担当することは可能でしょうか。 | ご質問の件につきましては、利益相反にかかる内容になりますため、具体的な社名や業務内容を確認させていただき、個別に判断の上、ご回答させていただきます。そのため、別途、評価部代表アドレス(jicaev@ica.go.jp)へお問合せ頂けますようお願いいたします。 | 2026年4月15日 |

| 公示予定日 | 調達管理番号 | 案件名 | 担当部・課 | 質問内容 | 回答 | 回答日 |
|------------|----------------|---|--------------------|---|---|------------|
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 成果1の活動の中に政策・立法・制度措置を含めた対応が求められるかと思いますが、具体的にはどういったことを想定しているかご教示ください。 | 公示内容をご確認ください。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 成果2の活動の中にモニタリング結果に基づき政策・制度措置を含めた対応が求められるかと思いますが、政策・制度措置を含めた対応はどういったことを想定しているかご教示ください。 | 公示内容をご確認ください。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 成果2の活動の中にカラパルソン地域内の州や市レベルで改訂版Phi I PENに基づいたリスクアセスメントから治療までの実施が行われるかと思いますが、プロジェクトで支援する場合、技術的な支援を想定されているという理解でよかったですかご教示ください。それとも財政的な支援を想定されていますか。 | 改訂版Phi I PENに基づいたリスクアセスメントから治療までの実施を継続するには、双方への支援が必要であると想定しています。ただし、直接的に資金を投入することは想定していません。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 「成果4：バタンガス州内の市町政府のPhi I PEN実施能力が強化される。」について、対象範囲としては、バタンガス州内の全市および全町を対象とした能力強化を想定しているとの理解でよろしいでしょうか。あわせて、重点的に支援する市・町の設定や段階的展開等を想定している場合、現時点での想定があればご教示ください。 | ご理解のとおり、バタンガス州内の全市・町を対象としています。現時点でそれ以上の想定はございません。段階的展開など効果的と考えられる介入等想定ございましたら、プロポーザルでご提案お願いいたします。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 機材供与として想定される医療資機材について、現時点ではどのように想定されていますでしょうか。 | 消耗品に区分されますが、バタンガス州内の各バランガイヘルスステーションに一つずつの血圧計の購入を想定しています。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 行政区分について：バタンガス州の中にある複数の市について、例えばBatangas Qtyの和訳はバタンガス市とするでしょうか。それともバタンガス構成市と扱うのが望ましいでしょうか。JICAとして行政区分をどのように捉えているかご教示ください。 | バタンガス市と表記いただいで結構です。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 本邦研修は想定されていますか。その場合、想定されている規模やねらい等をご教示ください。 | 本案件と関連する課題別研修への上乘せ参加を検討しております。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 本案件では、業務管理グループの運用を想定しているかご教示ください。 | 業務管理グループの設置は可能です。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | バランガイヘルスステーションへの直接介入は想定していますか？その場合、規模感の想定があればご教示ください。 | 現時点では市町レベルまでの研修実施をプロジェクト活動として想定しています。バランガイへの介入についてはプロポーザルでご提案ください。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 電子データの活用をどの程度想定しているかご教示ください。 | 公示内容をご確認いただき、効果的な活用等含めプロポーザルでご提案ください。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月10日 | 26a00267000000 | フィリピン国プライマリーヘルスケアのための非感染性疾病介入パッケージプロトコル実施能力強化プロジェクト【有償勘定技術支援】 | 人間開発部保健第二グループ | 一度プレ公示が取り下げになり、今回の再プレ公示までの間にR/Dが締結された模様ですが、プレ公示の取り下げ要因はR/Dの未締結だったのでしょうか。それとも他に何か事情がございましたでしょうか。 | R/Dの署名が未了であることに起因するものです。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月10日 | 26a00274000000 | パレスチナ国中東地域リハビリテーション関連技術アドバイザー業務(国内業務) | 人間開発部高等教育・社会保障グループ | 本業務のスコープは、個々のリハビリ職の治療技術の向上より、多職種の横断的なクリニカルパスの策定やリハビリテーション部門全体の運営管理など、マネジメント的な側面に重点が置かれていると思われるが、この認識は正しいか。 | 本業務の主なスコープについては、本研修の目的が理学療法士や作業療法士等のリハビリテーション実務者を対象とした臨床的能力の強化にあることから、個々のリハビリ職の治療技術の向上に関する内容が中心となっています。さらに、こうした臨床実践を基盤として、障害当事者の自立生活実現を支援する自立生活センターや障害者スポーツの観点を取り入れる内容を想定しています。そのため、運営管理やマネジメント的な側面は含みません。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月10日 | 26a00274000000 | パレスチナ国中東地域リハビリテーション関連技術アドバイザー業務(国内業務) | 人間開発部高等教育・社会保障グループ | 本邦研修において、Community Based Rehabilitation (CBR) や家族参加型リハビリテーションに関する内容をカリキュラムに含めることは、現時点でJICA側として想定されているか。 | 現時点の想定では、本邦研修は主にリハビリテーション実務者を対象とした医療リハビリテーションの能力強化に重点が置かれており、特に中枢神経系疾患への対応を軸としています。そのため、CBRや家族参加型リハビリテーションは、カリキュラムに組み込まれていません。他方で、障害当事者の自己決定や地域生活の実現を重視する自立生活(LI)の視点については研修内容に含める予定としています。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月10日 | 26a00274000000 | パレスチナ国中東地域リハビリテーション関連技術アドバイザー業務(国内業務) | 人間開発部高等教育・社会保障グループ | 本業務において、パレスチナに派遣されている個別専門家やパレスチナ保健省カウンターパートとのオンライン会議・遠隔技術支援は業務に含まれるか。また、業務指示書(TCR)上において、国内業務コンサルタントによるパレスチナへの短期出張は想定されているか。 | オンライン会議や遠隔技術支援については、本邦招へいに係る事前説明・案内、及び実施後のフォローアップの一環として、各年度に計4回(各回2~3時間程度)の実施を想定しています。またこれらに加え、必要に応じてインフォーマルな会議も複数回実施することを想定しています。なお、上記の実施回数については、現時点の想定であり、今後の状況に応じて適宜調整する可能性があります。また、国内業務コンサルタントによるパレスチナへの短期出張は想定しておりません。 | 2026年5月27日 |

| 公示予定日 | 調達管理番号 | 案件名 | 担当部・課 | 質問内容 | 回答 | 回答日 |
|------------|----------------|--|--------------------|---|--|------------|
| 2026年6月10日 | 26a00274000000 | パレスチナ国中東地域リハビリテーション関連技術アドバイザー業務(国内業務) | 人間開発部高等教育・社会保障グループ | 本業務において提案書評価上優先される専門性は、中東地域に関する知見よりも、リハビリテーション分野における実務的専門性であると理解しているが、認識に相違はないか。 | ご認識のとおりです。本案件における提案書評価においては、医療リハビリテーション分野の専門性を重視しています。他方で、本案件は中東地域を対象としていることから、文化的・社会的背景への配慮も重要であり、地域に関する知見についても一定程度考慮します。ただし、評価上の優先順位としては、リハビリテーション分野における専門性がより重視される位置づけとなります。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月10日 | 26a00274000000 | パレスチナ国中東地域リハビリテーション関連技術アドバイザー業務(国内業務) | 人間開発部高等教育・社会保障グループ | 現時点でJICAが想定している本邦研修のプログラム案において、研修目標の達成に向けて受注者が独自に講義内容や視察先を提案できる余地はどの程度あるか。たとえば「全体の●割程度は受注者からの提案を期待する」といった現時点での方向性があれば、ご教示いただきたい。 | 本邦研修のプログラム案については、JICAがあらかじめ提示する基本的なプログラム案(概ね固まった日程や訪問先を含む)を前提としています。そのうえで、全体としては当該提示案をベースとしつつ、一部については受注者の専門的知見を踏まえた補完や発展的な提案を期待しています。現時点としては、受注者による提案の対象範囲は全体の3割程度を目安としつつ、講義内容や視察先の具体化等において、上記の基本案を参考にしながら柔軟にご提案いただくことを想定しています。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月10日 | 26a00274000000 | パレスチナ国中東地域リハビリテーション関連技術アドバイザー業務(国内業務) | 人間開発部高等教育・社会保障グループ | 本邦研修における招へい対象者(裨益者)の職種、所属機関、経験年数等の属性については、現時点でJICA側においてある程度方針が定まっているか。定まっている場合、その概要を示されたい。 | 招へい対象者の職種については、パレスチナ保健省(MCH)配下のリハビリテーションセンターに所属する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の医療リハビリテーション専門職を中心に、計10名を選定しています。また、MCHやセンターの管理職層も一部含める形で、現場実務に関与する人材構成を想定しています。他方で、経験年数等についての具体的な基準は設定しておらず、実務経験や帰国後の活用可能性を踏まえた選定としています。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月10日 | 26a00274000000 | パレスチナ国中東地域リハビリテーション関連技術アドバイザー業務(国内業務) | 人間開発部高等教育・社会保障グループ | 本邦研修の訪問施設・機関については、ある程度JICAにおいて候補が想定されていると理解している。その上で、国内業務コンサルタントに期待される主たる役割は、JICAが提示するプログラム全体案の内容精査と改善提案のほか、①JICAが想定している講師や視察機関、並びに受注者が新たに提案する講師や受入施設との調整・ロジスティクス管理であると理解しているが、認識は正しいか。 | ご認識のとおりです。本邦研修の訪問施設・機関については、JICAが提示する本邦研修の全体プログラム案について、専門的観点から内容精査及び改善提案を行うことが役割の一つとして想定しています。加えて、JICAが構想している講師や受入機関のみならず、必要に応じて受注者が提案する講師・訪問先も含めた日程調整や受入調整等を担うことも期待しています。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月10日 | 26a00360000000 | 東南アジア(広域)民間資金動員に向けた本邦スタートアップ連携のための情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム型) | 東南アジア・大洋州部東南アジア第一課 | 本案件の背景・目的・想定出口など本公示の前に可能な限り理解させていただきたい | 基本的には、すでにプレ公示に記載しているとおりです。本調査の成果を踏まえつつ、東南アジア地域の各国のニーズを受け、政策改革プログラム借款(新規有償資金協力)や技術協力プロジェクト、当該国のJICA既往事業とスタートアップ企業等の活動との共創策等の協力案件が立ち上がることを想定しています。 | 2026年6月2日 |
| 2026年6月17日 | 26a00148000000 | 全世界(広域)全市場志向型農業振興(SHEP)オンライン研修(英語コース)フェーズ2 | 経済開発部農業・農村開発第一グループ | 業務管理グループ(若手加点)は対象でしょうか | 対象です。 | 2026年4月15日 |
| 2026年6月17日 | 26a00148000000 | 全世界(広域)全市場志向型農業振興(SHEP)オンライン研修(英語コース)フェーズ2 | 経済開発部農業・農村開発第一グループ | 本案件は「業務種別:業務実施契約-その他」となっておりますがプロポーザル評価方式は通常の「業務実施契約」同様となるでしょうか。 | プロポーザル評価方式は、通常の業務実施契約と同様です。 | 2026年4月15日 |
| 2026年6月17日 | 26a00148000000 | 全世界(広域)全市場志向型農業振興(SHEP)オンライン研修(英語コース)フェーズ2 | 経済開発部農業・農村開発第一グループ | フェーズ1と同様に、オンライン研修はアジア地域、アフリカ・中東地域の時差別の区分で、それぞれ実施のご想定でしょうか | アジア地域とアフリカ・中東地域の時差別で実施して頂くことを想定しています。 | 2026年4月15日 |
| 2026年6月17日 | 26a00148000000 | 全世界(広域)全市場志向型農業振興(SHEP)オンライン研修(英語コース)フェーズ2 | 経済開発部農業・農村開発第一グループ | 現地渡航をする場合の1か国あたりの渡航期間のおおよその目安はございますでしょうか | 地域、国土の広さ等にもよりますが、おおよそ1週間程度を想定しています。 | 2026年4月15日 |
| 2026年6月17日 | 26a00230000000 | トルコ国中小零細企業のためのメンタリング・ネットワーキングサービス開発 | 経済開発部民間セクター開発グループ | 女性経営者のネットワーク強化の重要性が認識された背景は何でしょうか | 2025年2月にカフラマンマラシュ県で実施した「トルコ被災地における女性企業家支援セミナー」(https://www.jica.go.jp/information/seminar/2024/1564923_52234.html)や、中東欧州部による調査(フォーカス・グループ・ディスカッション等)の結果、重要性が認識されました。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月17日 | 26a00230000000 | トルコ国中小零細企業のためのメンタリング・ネットワーキングサービス開発 | 経済開発部民間セクター開発グループ | 背景に記載の内容から、現状KOSGEBIには非金融支援を行う専門家は存在しないと理解しました。今後、非金融支援サービスを新たに実施していくにあたり、新たな要員配置は予定されているでしょうか | KOSGEB各支部のSMEエキスパートと呼ばれる職員が企業を訪問し、金融支援の紹介やメンタリングを行っています。現時点でKOSGEB各支部への新たな要員配置の予定はありません。 | 2026年5月27日 |
| 2026年6月17日 | 26a00230000000 | トルコ国中小零細企業のためのメンタリング・ネットワーキングサービス開発 | 経済開発部民間セクター開発グループ | 成果3に関連して「これまでセミナー開催等の一連の活動により、女性経営者のネットワーク強化の重要性が関係者間で認識された」とあります。この「一連の活動」について、実施主体(KOSGEB、関連機関、他の貴機構案件、現地団体等)と活動の概要についてご教示いただけますでしょうか。本業務の設計上、先行活動との連続性をどの程度考慮する必要があるかを把握したいと考えます。 | ・JICAによるKOSGEB 総裁等の本邦招へい(2024年5月) ・JICAによる「トルコ共和国被災地における女性企業家支援に係る現地調査」(2024年11月～2025年2月) ・JICA・KOSGEB共催のカフラマンマラシュで開催されたセミナー「トルコ被災地における女性企業家支援セミナー」(2025年2月)※弊機構HPに報告記事が掲載されています(https://www.jica.go.jp/information/seminar/2024/1564923_52234.html) その他詳細は公示をお待ちください。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月17日 | 26a00230000000 | トルコ国中小零細企業のためのメンタリング・ネットワーキングサービス開発 | 経済開発部民間セクター開発グループ | 本業務の対象MSMEsについて、業種・セクターの限定や優先はありますか。また、現在トルコ国内で実施中の貴機構案件との間で、対象MSMEsや関係機関の調整・連携が期待される場合、それら企業群・関係機関についてご教示ください。 | 業種・セクターの限定や優先はありません。円借款「中小零細企業のための震災後支援事業」及びKOSGEB予算による緊急融資を受けたMSMEsを対象とすることを想定していますが、企業数が多いため必然的に活動対象に含まれると考えています。関係機関については公示をお待ちください。 | 2026年5月20日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)ーランプサム型) | 人間開発部保健第一グループ | 現地調査対象国数と本邦招へいの期間の目安を教えてください | 現段階では、現地調査対象国3か国、文献調査対象国3か国に加えて、招へい5か国を検討しております。招へいの実施期間は渡航期間を含め10日間を予定しております。 | 2026年5月27日 |

| 公示予定日 | 調達管理番号 | 案件名 | 担当部・課 | 質問内容 | 回答 | 回答日 |
|------------|----------------|---|---------------|--|---|------------|
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査 | 人間開発部保健第一グループ | 調査対象地域のうち、「中米」「南米」「カリブ」の地理的バランスについて、想定があればご教示ください。 | 現時点での調査対象国は以下の想定でございます。 現地調査対象国：エルサルバドル、ドミニカ共和国、ホンジュラス 文献調査対象国：ウルグアイ、チリ、コスタリカ 本邦招へい対象国：ブラジル、コスタリカ、メキシコ、ドミニカ共和国、エルサルバドル | 2026年5月29日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査 | 人間開発部保健第一グループ | 本邦研修に係り、招へい者数の目安、招へい者のレベル（高官、実務者など）、招へい時期についてご教示ください。 | 本邦研修は高官計11～13名、実施時期は10～11月を想定しております。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査 | 人間開発部保健第一グループ | 現地調査にあたり、想定する渡航回数、一回当たりの渡航で複数国の訪問かご教示ください。 | 現地調査対象国は3か国であり、2回の渡航（1回目1か国、2回目2か国など）を想定しております。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査 | 人間開発部保健第一グループ | NCDs対策と高齢化対策の二軸を扱いますが、両者の比重はありますでしょうか。 | 調査内容は国によって異なりますが、予定している調査内容は下記の通りです。 現地調査：NCDs対策及び高齢社会対策 文献調査：高齢社会対策 招へい：高齢社会対策 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査 | 人間開発部保健第一グループ | 「サービス提供体制の分析」について、民間のサービスに関わる分析はどの程度含める想定でしょうか。 | 高齢社会対策における介護用品などについて、対象国に進出している日本企業の調査等を含める想定です。 | 2026年5月29日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）—ランブサム型） | 人間開発部保健第一グループ | 非評価団員を含め、調査を実施するうえでスペイン語能力はどの程度重視されますでしょうか。通訳業務を含むローカルコンサルタントを上手に雇用することで、言語の評価の差はある程度埋められますでしょうか。 | 回答準備中です。 | 2026年6月3日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）—ランブサム型） | 人間開発部保健第一グループ | 求められる専門性に医療保障が含まれていませんが、同分野の類似経験や専門性はどの程度求められているのでしょうか。 | 回答準備中です。 | 2026年6月1日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）—ランブサム型） | 人間開発部保健第一グループ | 「高齢化と慢性疾患に対応する政策的示唆」の導出が目的とされていますが、貴機構の今後の支援案や提言などは含まず、あくまで当該地域における政策への寄与が成果として期待されているのでしょうか。 | 回答準備中です。 | 2026年6月1日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）—ランブサム型） | 人間開発部保健第一グループ | NCD及び高齢化に対する他ドナーの支援状況に関する現状把握と分析も活動内容に含まれるのでしょうか。 | 回答準備中です。 | 2026年6月1日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）—ランブサム型） | 人間開発部保健第一グループ | 現地調査対象国は追って決定することとありますが、貴機構がこれまでNCDs・高齢化支援を行った国が現段階で想定されるのでしょうか。 | 回答準備中です。 | 2026年6月1日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）—ランブサム型） | 人間開発部保健第一グループ | 調査対象国数と現地調査対象国数の想定をご教示ください。現地調査は同じ国に1回、もしくは複数回行くことが想定されるのでしょうか。 | 回答準備中です。 | 2026年6月1日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）—ランブサム型） | 人間開発部保健第一グループ | 活動内容の7番目、本邦招へいの実施業務もコンサルの業務として「人月合計：約8人月」に含まれるか。履行期間内（2026年8月17日～2027年2月26日）の実施を予定しているのでしょうか。 | 回答準備中です。 | 2026年6月1日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）—ランブサム型） | 人間開発部保健第一グループ | どのようなタイミングでどのような成果品を想定しているか。本邦招へいの実施及び意見交換を通じた知見共有も、最終報告書に含まれるのでしょうか。 | 回答準備中です。 | 2026年6月1日 |
| 2026年6月17日 | 26a00304000000 | 中南米地域NCDs及び高齢化対策に係る情報収集・確認調査 | 人間開発部保健第一グループ | 対象国については後日決定されることは理解しましたが、規模として何カ国程を想定されておりますでしょうか。ご教示頂きますと幸いです。 | 現段階では、現地調査対象国3か国、文献調査対象国3か国に加えて、招へい5か国を検討しております。 | 2026年5月25日 |
| 2026年6月24日 | 26a00264000000 | コートジボワール国大アビジャン圏における職業訓練校機材整備計画準備調査（QCBS—ランブサム型） | 無償資金協力部業務第四課 | 閣議議定時期のご想定をご教示いただけますでしょうか。 | 閣議議定時期は、2027年7月を想定しております。 | 2026年6月1日 |
| 2026年7月8日 | 26a00184000000 | 全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージⅡ-3（ギニア、マダガスカル、ブルキナファソ、セネガル）（QCBS—ランブサム型） | 評価部事業評価第一課 | 現地渡航を想定されている場合、社の安全管理上の理由から、業務従事者は現地渡航せず、現地調査補助員を活用して現地調査を行う提案をした場合、現地渡航を前提とした提案と比較してマイナスに評価されることはありますか？ | 外部事後評価は、特記仕様書で机上調査（現地渡航なし）とした場合を除き、1回以上の現地調査としていますが、成果品の質が確保されることがプロポーザルの提案で確認できた場合は、渡航回数のみでマイナスの評価は行いません。 | 2026年4月15日 |
| 2026年7月15日 | 26a00325000000 | 全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージⅡ-5（セネガル、ブルキナファソ、トーゴ）（一般競争入札（総合評価落札方式—ランブサム型）） | 評価部事業評価第一課 | 4/23に実施いただいた外部事後評価の説明会では、本パッケージには「ニジュール：中学校教室建設計画」が含まれておりましたが、プレ公示には記載されておりました。ニジュールの案件は本パッケージでは含まれないことになったとの理解でよろしいでしょうか。 | 治安上の問題から、今年度ニジュール案件は実施しないことといたしました。 | 2026年5月27日 |